

8-5-6 C I M技術専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の開催

委員会開催回数：10回

講習会：11回

(2) 主な内容

国土交通省が推進している BIM/CIM に関して、協会内で推進、普及することを目的として、①CIM 推進に関わる情報技術調査、②CIM ハンズオン講習会の開催を行った。

a) CIM 推進に関わる情報技術調査

令和6年度は、今後の BIM/CIM 推進に関わる情報技術に関して、以下のとおり調査を行った。

- ・ BIM/CIM に係る生産性向上に係る技術やサービス
- ・ オートデスクを交えた BIM/CIM の動向

表-1 各社の BIM/CIM 推進状況の意見交換

日程	技術紹介
6/4	株式会社きもと Civil3D アドオンツールについて
7/9	テラドローン株式会社 ボックスカルバートツール
8/6	株式会社きもと Civil3D アドオンツールについて
9/10	オートデスク 情報共有、CDE ツールについて
10/8	レフィクシア株式会社 RTK-GNSS サービス
11/12	福井コンピュータ株式会社 道路 3DCAD について
12/10	オートデスク AUTODESK University2024 について

b) CIM 講習会の開催

平成27年度より継続実施している CIM 講習会を実施した。

国土交通省「BIM/CIM 活用ガイドライン」に合わせた内容とし、オートデスクのソフトウェアを用いて、3次元モデル活用編（住民説明・

関係者協議、景観検討等での活用)、3次元モデル作成編（土工モデル、構造物モデルの作成）を各1日ずつ、定員20人のハンズオン講習会を開催した。なお、参加希望者数が多い関東、九州支部については、2回開催とした。参加者数は、延べ313名となった（表-2）。

表-2 CIM ハンズオン講習会

支部	日程	活用編	作成編
北海道	10/16, 17	8	8
東北	9/17, 18	14	12
北陸	10/1, 2	14	13
関東1回目	11/5, 6	16	16
関東2回目	11/25, 26	12	12
中部	10/29, 30	15	12
近畿	10/8, 9	17	17
中国	10/24, 25	23	23
四国	10/31, 11/1	10	10
九州1回目	9/26, 27	14	14
九州2回目	11/5, 6	17	16
合計		160	153

2. 次年度の活動について

本年度の活動を継続し、① CIM 推進に関わる情報技術調査、② CIM ハンズオン講習会の開催③ 関連する対外委員会への参加を行う。

(C I M技術専門委員会委員長 佐藤 隆洋)